

「エコハウス」がつくった
遠賀郡在住 / Kさんの住まい

暮らしを改めて、改めて実感 カワイイだけじゃない、実力派の家

大好きなホワイトカラーをベースに
ブルー、そして時々ブルーをプラス。
憧れていた雰囲気はそのままに、
毎日の暮らしにもそっと寄り添ってくれる家。
ふたつの夢が同時に叶うなんて思わなかった！



2階まで吹き抜けにしたことで、より広さを感じられるリビング。2階の廊下のアイアンの手すりがシンプルな空間のアクセントに

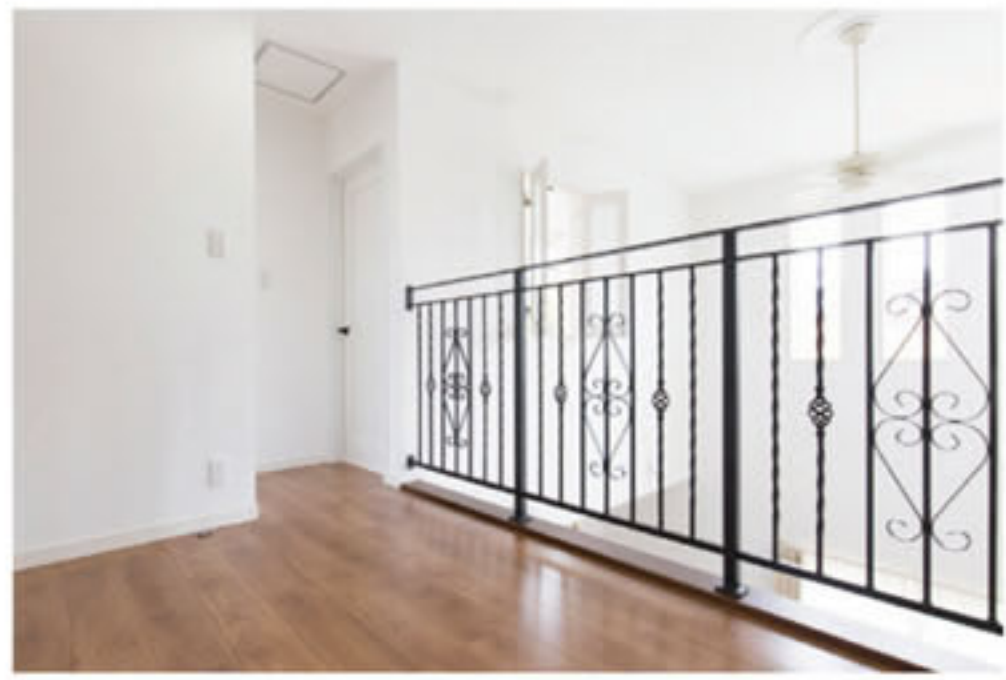


私の
小さな
場所

【キッチン】

奥さまが、これだけは絶対と決めていた「ウッドワンのシステムキッチン」。「インテリアに馴染むデザインが大好き。毎日テンションが上がります」

「キッチンの後ろに並ぶ棚もすべて「ウッドワン」で統一。アンティーク風の取っ手もお気に入り



「かわいすぎないように」と、2階手すりの材質はアイアンに。1・2階を分断させない開放的なデザインのものを選べた



リビングのブルーの扉を開けると、収納スペースが1クッションあり、そのさらに奥がトイレ。大胆な花柄の壁紙がキュート



「キッチンの後ろに並ぶ棚もすべて「ウッドワン」で統一。アンティーク風の取っ手もお気に入り

家族の大切な毎日を
好きな空間で暮らしたい

20代半ばという若さで家づくりに踏み切ったKさん。その理由を尋ねてみると、「結婚してからアパートに住んでいたのですが、この先ずっと家賃を払い続けるのがもったいないなと。それなら早く家を建て、家賃とあまり変わらない金額で好きな空間に暮らし、資産を得られるほうがずっといいと思っただけです」。そこで、かねてから気になっていた「エコハウス」のモデルルームへ。スイス漆喰を施した外壁にオレンジの瓦屋根、ホワイトを基調とした空間に奥さまは大興奮。ご主人も、気密性などの性能の高さに信頼を寄せ、「ここなら納得できる家が建てられる！」と「エコハウス」で家を建てることを決めたそう。

その後は、部屋の形に切り取った紙をパズルのように組み合わせながら、夫婦で毎日のように間取りについてミーティング。「そしてできたものをエコハウスの方に見ていただいでアレンジしたり...こだわっていた動線も、本当に納得できるものになりました」。



リビングの茶色の扉の奥には半地下の納戸が、「ワインセラーにも良いかも！」とご主人

最良のパートナーに出会って
生まれた自慢のわが家

Kさんの家を探して驚いたのは何と言ってもその明るさだ。「壁が白、というのもあるのですが、南側の窓からもらった光が差し込んで、夜になるまでほとんど電気を点けずに過ごせるんです」。その光を受けて、とどこころに取り付けたステンドグラスも存在感をアピール。これは奥さまが自分で購入したお気に入りだ。「他にも大好きな花柄を、トイレやクローゼットの中のクロスで取り入れたり...。実はいろんなところに、私のお気に入りのものが散りばめてあるんです(笑)」。

一方、ご主人が満足しているの



外壁には汚れを光で分解するスイス漆喰を採用



アーチ型の屋根と、ナチュラル雰囲気を醸し出し木の扉。「ただいま」が楽しめる風景

右/「奥やかさ」をテーマにした玄関。ニッチには好きなものを飾って。左/右手のカーテン奥に大容量のクローゼットを設置



は、水から生まれた断熱材「アクアフォーム」によって実現した、夏は爽やか、冬は暖かな空間だ。「快適な空間は子どもを育てる親にとっては本当に嬉しいもの。最初は、どんな家に住みたいか、どう考えていかなかった自分たちが、家を建てられたのはエコハウスのおかげです」とご主人。いい家作りを進めるために必要なのは、最良のパートナーを探すこと。と、笑顔で答えてくれた。



この家に越して、Hちゃんもすくすくと成長中！

COMPANY DATA

株式会社 エコハウス
福岡県北九州市小倉南区長野本町2-1-2

連絡先
TEL 093-471-9260
HPアドレス
http://株エコハウス.com/

詳しい情報は
00ページに掲載